

平成30年度

事業計画書

公益財団法人高松市文化芸術財団

平成30年度公益財団法人高松市文化芸術財団事業計画

I 基本方針

当財団は、文化芸術の振興及び地域社会の健全な発展を目的とする公益財団法人として、その役割と責務を認識する中で、幅広い市民とともに、文化芸術活動の振興・普及を図り、人と人、心と心がふれあう、高松らしい文化の創造と交流に寄与することにより、高松市の目指すべき都市像である「活力にあふれ 創造性豊かな 瀬戸の都・高松」の実現に貢献してまいります。

施設の管理運営については、指定管理者として、引き続き適切な管理運営を行うとともに、利用料金制については、さらに、その効果が発揮できるよう利用者サービスの向上に心がけ、快適で安全・安心な施設の提供に努めるほか、施設・設備機器の経年劣化等の実態を踏まえ、設置者である高松市とともに、長期的観点に立って修繕等の方策の検討を進めます。

また、文化芸術の振興普及に当たっては、市民に良質な文化芸術を鑑賞する機会を提供するため、音楽・演劇・芸能等の自主事業を企画・実施するとともに、市民の自主的な文化芸術活動に対する支援のほか、ホールボランティアや友の会活動の充実を図ります。

さらに、財団の管理運営においては、執務体制の整備を行う中で、事務の効率的な運営と職員の資質向上に取り組むとともに、公益目的及び公益目的以外の施設の貸与を区分するなど、公益法人として適正かつ的確な経営管理に努めます。

II 公益目的事業

1 サンポートホール高松の管理運営（指定管理業務）

当ホールの指定管理者として、引き続き施設・設備の適切な維持管理と円滑な運営に努め、利用者にとって快適で安全・安心な利用環境を提供するとともに、適時適切な情報発信に努めることによりホールの利用促進を図ります。

また、本年度においても、より一層、事務改善に取り組む中で、利用者への親切丁寧な対応と施設予約管理システムの運営に万全を期すなど、利用者サービスの向上に努めます。

また、開館後14年を経過し、施設や設備機器の経年劣化、機能低下が進んでいることから、改修や更新を要するものについては、その時期を逸しないよう、高松市と協議を行う中で計画的な修繕等の方策の検討を始めます。

[施設概要]

- ・大ホール（1,500席）
- ・第1小ホール（312席）
- ・第2小ホール（308席）
- ・リハーサル室 3室
- ・練習室 6室
- ・会議室 12室
- ・和室
- ・市民ギャラリー
- ・コミュニケーションプラザ等

2 文化芸術の振興普及

文化芸術活動に対する支援、育成、参加促進及び鑑賞機会の提供、並びに文化芸術の交流・連携に向けて、効果的な広報活動を展開する中で、財団主催事業を企画・実施す

るとともに、高松市から文化芸術振興事業を受託するなど、文化芸術の振興普及を行います。

また、より多くの市民に、良質な実演芸術を始めとした鑑賞機会を提供することにより、文化芸術の創造と振興普及を図ります。特に、若い世代への舞台芸術の普及が図れる作品、新たな観客層の確保が期待できる作品、幅広い年齢層から集客の見込める作品などに重点を置き、ホールの自主事業に対する評価・満足度を高めます。

一方、来年度に予定されている開館15周年記念事業の円滑・適切な企画・実施に向け、各種の試行的事業にも積極的に取り組みます。

(1) 自主事業

ア 主催（補助）事業

高松市の補助を受ける中で、多くの市民に鑑賞機会を提供するため、音楽・舞踊・演劇・伝統芸能など幅広い実演芸術分野で質の高い作品を上演するとともに、親子で劇場に親しめる公演、人材育成のためのワークショップやワンコインコンサートなど特色ある事業を実施します。

イ 主催（独自）事業

財団の独自財源を確保する中で、新しい鑑賞者を育てるための「こどもの日のこどものためのコンサート」、また、若手音楽家を支援するため、(公財)松平公益会の支援協力を得る中で、引き続き「サンポートホール高松デビューリサイタル」を開催するとともに、施設見学会の開催や、市の文化施設へ演奏家を派遣する音楽お届け便など、開館15周年に向けた試行的取り組みを実施します。

ウ 共催事業

高松市及び高松市教育委員会と連携する中で、小学生招待公演「こころの劇場(劇団四季)」を開催するなど、3公演を実施します。

(2) 市民参加推進事業

ア サンポートホール高松友の会事業

当ホールが行う事業への参加を通して、地域文化の向上に寄与することを目的に設置している友の会(さんぽーとCLUB)制度を効果的に活用して会員拡大を図り、鑑賞人口とリピーターの拡大に努めます。

イ サンポートホール高松ボランティア事業

主催事業の運営サポートを目的とするホールボランティア制度について、引き続き市民との協働を有機的に図るなど、公演事業等の円滑な実施に努めます。

(3) 受託事業

ア 高松市市民文化祭「アーツフェスタたかまつ2018」

市民自らが主体的に芸術文化事業を企画・実施する市民企画提案型の高松市市民文化祭「アーツフェスタたかまつ2018」を開催します。

イ 学校巡回芸術教室

市内小中学校の児童生徒を対象に、生の優良芸術を鑑賞・体験する機会を提供し、情操教育の一助とするとともに健全育成に資するため、音楽・舞踊等の学校巡回公演を行います。

ウ 学校巡回能楽教室

市内小中学校の児童生徒を対象に、生の古典芸能を鑑賞する機会を提供し、情操教育の一助とするとともに健全育成に資するため、学校巡回能楽教室を行います。

エ デリバリーアーツ

市民に、より身近に文化芸術に親しんでもらうため、落語、影絵劇、金管五重奏、瀬戸フィル演奏会など、文化芸術の「出前」を行います。

3 公益目的事業の推進

当ホールの管理運営事業及び自主事業・受託事業などの事業を効果的に推進するため、財団情報紙「シャ・ラ・ラ」及び催物案内を定期的に発行します。

また、ホームページについては、見やすく、使いやすいものとなるよう、随時改善を行う中で広報活動の充実を図り、効果的な情報発信に努めるとともに、引き続き利用者アンケート等によるサービスの向上に取り組みます。

さらに、インターネットを利用したWEBチケット販売を含むチケット販売管理システムの円滑な運営を図り、鑑賞希望者の利便性向上に努めます。

III 収益事業等

1 ビュッフェ運営等事業

利用者の利便性向上のため、高松市から行政財産の目的外使用の許可を受け、大ホールビュッフェ・コーナーの委託運営や飲料水自動販売機の設置、コピー、宅配便取扱いサービスなど施設貸与関連サービスを行うことにより、独自財源の確保に努めます。

2 公益目的以外の施設貸与

ホールや会議室の施設貸与のうち、閉鎖的な催し物や業界団体の販売促進・共同宣伝等のための利用など、施設の利用目的が公益目的以外と判断される施設の貸与を明確に区分し、適正に処理します。

IV 法人管理運営事業

財団の運営に当たっては、公益財団法人としての役割と責務を踏まえ、法人の適切な運営を図るため、理事会・評議員会を開催します。

また、執務体制の整備と事務処理の効率化、改善を進める中で職員の資質向上に取り組むとともに、より一層、コンプライアンスの徹底を始め、適正かつ的確な法人経営管理に努めます。

平成30年度公益財団法人高松市文化芸術財団事業計画（資料編）

1 サンポートホール高松の管理運営

施設の管理運営については、指定管理者（指定の期間：平成27年4月1日～平成32年3月31日）として、引き続き適切な管理運営を行うとともに、利用料金制については、さらに、その効果が発揮できるよう利用者サービスの向上に心がけ、快適で安全・安心な施設の提供に努めるほか、施設・設備機器の経年劣化等の実態を踏まえ、設置者である高松市とともに、長期的観点に立って修繕等の方策の検討を進めます。

また、財団の管理運営においては、執務体制の整備を行う中で、事務の効率的な運営と職員の資質向上に取り組むとともに、公益目的及び公益目的以外の施設の貸与を区分するなど、公益法人として、適正かつ的確な経営管理に努めます。

事業内容
サンポートホール高松の管理運営業務 ・施設・設備の利用許可、貸出し ・施設・設備の操作、保守管理 ・警備・清掃等の業務管理 ・行事案内システム、施設予約管理システムの管理運営 実施期間 通年

2 文化芸術の振興普及

文化芸術活動に対する支援、育成、参加促進及び鑑賞機会の提供、並びに文化芸術の交流・連携に向けて、効果的な広報活動を展開する中で財団主催事業を企画・実施するとともに、高松市からの文化芸術振興事業の受託等により文化芸術の振興普及を行います。

また、より多くの市民に質の高い舞台芸術を提供することにより、ホールの自主事業に対する評価・満足度を高め、文化芸術の創造と振興普及を図るとともに、来年度に予定されている開館15周年記念事業の円滑・適切な企画・実施に向け準備を進めるとともに、各種の試行的事業にも積極的に取り組みます。

このうち、事業の中心となる自主事業については、当ホールの設置目的である「市民文化の創造拠点」という基本コンセプトの、より一層の具現化に努め、文化芸術活動が地域に芽生え、根つき、成長、発展・拡大していく過程を捉え、次の5つの段階に区分して、バランスよく事業を展開していきます。

- ① 児童・青少年に質の高い芸術舞台にふれる機会を提供する「教育普及事業」
- ② 地域文化を担う人材に芸術の可能性を提供する「人材育成事業」
- ③ ホールの特性を生かした、多彩な舞台芸術の鑑賞機会を提供する「舞台鑑賞事業」
- ④ ホールを拠点に、地域や世代、分野を超えたネットワークを広げる「参加交流事業」
- ⑤ ホールから国内外に芸術の可能性を発信する「創造発信事業」

(1) 財団自主事業（公演等事業）の企画・実施

ア 主催（補助）事業

事業日	事業名・内容等
1 5月16日（水）	<p>オリジナルミュージカル「ザ・デイサービス・ショウ」 昨年も全国で公演して好評を博しているミュージカルで、とある高齢者施設にデイサービスにやってきた、かつてのスターがミニコンサートを開催。施設の職員、デイサービス参加者と繰り広げる痛快な物語です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出演：中尾ミエ、尾藤イサオ、モト冬樹等 ・会場：大ホール ・料金：一般4,800円、友の会4,500円 ・入場予定数：980人 <p>【舞台鑑賞】</p>
2 7月28日（土）	<p>瀬戸フィル ティータイムコンサート 瀬戸フィルハーモニー交響楽団のアンサンブル演奏で、お昼のティータイムにふさわしく、スタンダードなクラシックや、こどもにも親しみのある映画音楽、指揮者のおしゃべりなどでカジュアルなサロンコンサートとしてお届けします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出演：瀬戸フィルハーモニー交響楽団 ・会場：第2小ホール（テーブル席） ・料金：一般2,000円、友の会1,800円、こども1,000円 ・入場予定数：200人（2回公演） <p>【舞台鑑賞】</p>
3 8月1日（水） ～5日（日）	<p>演劇どっどこむ 【四国学院大学協働事業】 中高生を対象にした演劇ワークショップです。初対面のこどもたちが、演劇的アプローチでお互いにコミュニケーションをとり合い、集団としてミニ作品を創作することを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師：調整中 ・会場：リハーサル室 ・参加費：5,000円 ・定員：20人 <p>【人材育成】※ワークショップ</p>
4 9月23日（日）	<p>親子のためのクラシックコンサート「音楽の絵本」 0歳から入場できる親子のための音楽会です。プログラムも、親子で楽しめる親しみのある曲で、初めてクラシック演奏会に来場する親子にぴったりのコンサートです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出演：ズーラシアンブラス、弦うさぎ ・会場：大ホール ・料金：一般2,500円、友の会2,300円、こども1,500円 ・入場予定数：1,200人 <p>【教育普及】</p>
5 10月21日（日）	<p>NHK公開番組収録「のど自慢」公開生中継</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出演：調整中 ・会場：大ホール ・料金：無料

		<ul style="list-style-type: none"> ・入場予定数：1,200人 【参加交流】
6	11月2日(金)	宝くじ まちの音楽会「南こうせつ with ウー・ファン 心のうたコンサート」 「宝くじ」の助成によるコンサートです。公演では、第2部で、地元合唱団との共演も行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・出演：南こうせつ、ウー・ファン ・会場：大ホール ・料金：一般2,000円 ・入場予定数：1,200人 【舞台鑑賞】
7	11月10日(土)	Shionと学ぼう 中高生のための木管楽器クリニック 中高生を対象に行う木管楽器によるワークショップで、初心者コースと経験者コースを実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・講師：Osaka Shion Wind Orchestra (大阪市音楽団) ・会場：リハーサル室等 ・参加費：1,000円 ・定員：75人(初心者コース5人×5クラス、経験者コース10人×5クラス) 【人材育成】
8	12月15日(土)	小曾根真 THE TRIO クリスマス・ツアー (The Christmas Tour) 1997年から2007年にかけて活動し、人気を博した小曾根真トリオが10年ぶりに復活。「ジャズ=難解」というイメージを覆す、しなやかなサウンドを紡ぎ出します。 <ul style="list-style-type: none"> ・出演：小曾根真、ジェームス・ジーンズ、クラレンス・ペン ・会場：大ホール ・料金：一般5,000円、友の会4,800円、学生2,000円 ・入場予定数：780人 【舞台鑑賞】
9	1月26日(土)	春風亭一之輔 独演会 200を超える持ちネタがあり、滑稽噺から人情噺まで広く古典落語を演じる春風亭一之輔による独演会で、独自のくすぐりや現代的なギャグを盛り込むなど、随所に創意工夫を織り込んだ独創的な高座が特徴です。 <ul style="list-style-type: none"> ・出演：春風亭一之輔 ・会場：第1小ホール ・料金：一般3,500円、友の会3,200円、学生1,000円 ・入場予定数：220人 【舞台鑑賞】
10	10月6日(土) 3月23日(土)	ワンコインコンサート ワンコイン(500円)で、気軽に良質な音楽に親しんでいただく、1時間程度のコンサートです。 <ul style="list-style-type: none"> ・出演：調整中 ・会場：第1小ホール ・料金：500円 ・入場予定数：540人(2回公演) 【舞台鑑賞】

イ 主催（独自）事業

事業日		事業名・内容等
1	5月5日（土・祝）	<p>こどもの日のこどものためのコンサート 公募・市民参加型のコンサートで、今回で12回目です。 1部は公募ファミリーによる歌合戦、2部はアンサンブルの演奏と歌で、美しい日本の歌を楽しんでいただきます。 （0歳から入場できます。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会 場：第2小ホール ・料 金：無料 ・入場予定数：300人 <p>【教育普及・参加交流】</p>
2	8月7日（火）	<p>施設見学会 開館15周年に向け、よりホールを知っていただくとともに、夏休みの社会見学の一環として、小学生と保護者を対象に実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会 場：大ホール等 ・参加費：無料 ・定 員：50組100人（25組×2回） <p>【参加交流】</p>
3	3月2日（土） 3日（日）	<p>第8回サポートホール高松デビューリサイタル 【（公財）松平公益会助成事業】 公益財団法人松平公益会の助成を得て、県出身又は在住の若手音楽家のデビューをサポートするリサイタル企画として実施するもので、平成30年度で8回目を迎えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会 場：第1小ホール ・料 金：一般1,000円、高校生以下無料 ・入場予定数：500人（250人×2回） <p>【人材育成・舞台鑑賞】</p>
4	7月7日（土） 他12月、3月	<p>音楽お届け便 開館15周年に向け、市文化施設等と連携する中でホールをPRするとともに、市民に鑑賞機会の提供を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会 場：文化施設等 <p>【その他】</p>

ウ 共催事業

事業日		事業名・内容等
1	12月9日（日）	<p>加藤登紀子ほろ酔いコンサート2018 ホールの知名度を高めるとともに、より多くの市民が楽しめるよう、これまで開催機会の少なかったポピュラー系コンサートとして、加藤登紀子の歌とトークのコンサートを共催により開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会 場：大ホール ・料 金：未定 ・入場予定数：1,200人 <p>【舞台鑑賞】</p>
2	2月10日（日）	<p>第12回わくわくコンサート 「すべての市民に開かれたコンサート」を目標に、香川大学の学生を中心とする実行委員会が主体となって実施するもので、共催することにより連携を深めます。</p>

		<ul style="list-style-type: none"> ・会 場：大ホール ・料 金：無料 ・入場予定数：1,000 人 【創造発信・教育普及】
3	2月13日(水) ～15日(金)	小学生招待公演「こころの劇場」 高松市・高松市教育委員会との共催により、市内・広域連携中枢都市圏域の小学6年生を無料招待し、劇団四季のミュージカル鑑賞の機会を提供します。 <ul style="list-style-type: none"> ・会 場：大ホール ・料 金：無料 (瀬戸・高松広域連携中枢都市圏事業) <ul style="list-style-type: none"> ・入場予定数：5,000 人 (3日間で5回公演) 【教育普及・舞台鑑賞】

(2) 市民参加推進事業

ア サポートホール高松友の会事業

会員数 250人(平成30年1月末現在)

イ サポートホール高松ボランティア事業

登録数 54人(平成30年1月末現在)

活 動 公演サポート：財団が主催する公演での来客対応
 広報サポート：チラシ・広報紙の発送、公演PR

(3) 受託事業

高松市から受託している文化芸術振興事業

事業名	事業内容
1 高松市市民文化祭 アーツフェスタ たかまつ2018	市民自らが主体的に芸術文化事業を企画・実施する市民企画提案型の高松市市民文化祭アーツフェスタたかまつ2018を開催します。 外部人材による事業運営委員会を設置し、同委員会で事業の公募・審査・選定・進行管理・実績管理などを行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間：主催事業 5月25日(金)～7月1日(日) ・事業数：17事業(オープニング1、主催15、後援1) ・観客見込数：9,000人 [29年度実績 鑑賞者数延べ9,012人]
2 学校巡回芸術教室	市内小中学校の児童生徒を対象に、生の優良芸術を鑑賞・体験する機会を提供し、情操教育の一助とするとともに健全育成に資するため、音楽・舞踊等の学校巡回公演を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・実施予定校：19校(鑑賞型・体験型) [29年度実績 19校、鑑賞者数延べ7,983人]
3 学校巡回能楽教室	市内小中学校の児童生徒を対象に、生の古典芸能を鑑賞する機会を提供し、情操教育の一助とするとともに健全育成に資するため、学校巡回能楽教室を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・実施予定校：6校 [29年度実績 6校、鑑賞者数延べ3,243人]
4 デリバリーアーツ	市民に、より身近で文化芸術に親しんでもらうため、市民が希望する文化芸術の「出前」を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・実施予定か所：13カ所(市内及び広域連携中枢都市圏域) ・演目：瀬戸フィル、瀬戸内サーカスファクトリーほか6演目 [29年度実績 16カ所、鑑賞者数延べ1,970人]

3 公益目的事業の推進

(広報・宣伝)

- ・ホームページの随時情報更新(アクセス数 月平均 約16,400件)
- ・財団情報紙の発行 年4回(6,000部/回)
- ・催物案内の発行 年12回(8,000部/回)
- ・自主事業等のポスター・チラシ等の発行 随時

(チケット販売システム)

- ・WEBによるチケット販売、ホームページから友の会入会手続きなど、チケット販売管理システムの円滑な運営を図り、鑑賞希望者の利便性の向上を図ります。

4 収益事業等

(1) ビュッフェ運営等事業

当ホールの利用者に対する利便性の向上を図るため、高松市から行政財産の目的外使用の許可を受け、大ホールビュッフェ・コーナーの委託運営や飲料水自動販売機の設置、コピー、宅配便取扱いサービスなど、施設貸与関連サービスを行うことにより、手数料等、独自財源の確保に努めます。

(2) 公益目的以外の施設貸与

ホールや会議室の施設貸与のうち、閉鎖的な催し物や業界団体の販売促進・共同宣伝等のための利用など、施設の利用目的が公益目的以外と判断される施設の貸与を明確に区分し、適正に処理します。

(貸出例示)

自社の社員限定の新商品研修会や販売促進会議、宝石・貴金属等の展示販売 等

5 法人管理運営事業

(1) 理事会・評議員会の開催

通常理事会 5月、2月

定時評議員会 6月

その他随時開催

(2) 事務局管理運営業務等

職員数 28人(嘱託職員 25人、臨時職員3人)

(3) 職員研修等の実施